

会報文中の[番号]は、会員番号を示します。

## 香港回帰15年

小柳 淳 [001]

今年の7月1日は香港回帰(返還)15周年となります。英領植民地時代のあの疾走する熱い気分が懐かしくも思えます。当時マスコミ報道では香港のおしまいとか中国に飲み込まれるなどとの勝手な論調が踊っていましたが、香港は今も元気でそして世界の動きに合わせて変化を続けています。

もう何周年といっても特段のことはなく、むしろ「50年不変」のエンドである2047年をどのように迎えるかの方が意味があるかもしれません。

その15周年の今年、暑い香港からひとつの暑さが消えました。熱狗(=Hotdog)と呼ばれた非冷房バスです。あの冷房信仰ともいえる香港で、何故か21世紀に入っても走り続けていました。でもさすがに最近では少数派で、KMBこと九龍バスのわずかな路線に走っているだけ。バス停で待っていてこの非冷房バスがくるとがっかりして、乗らずに次のバスを待つ人もいたくらいです。かくいう私も一度それをしてしまいました。やはりあの冷房世界

香港に馴染んでしまうと、非冷房はつらくなりますね。バス迷といわれるバスファンが最後の非冷房バスをカメラ片手に追いかけていたようです。写真は[032]赤澤さんに買ってきていただいた熱狗バス廃車記念モデルです。

もうひとつ15周年の話題は、返還15周年記念そして『香港ストリート物語』出版記念の香港の本フェア開催です。HKPTA会員からは私の他永田さん関根さんの著書もありますよ。お時間がありませんでしたら青山に出かけてみてください。



LIVELY Hong Kong !!! 『香港ストリート物語』出版記念・フタハコ香港フェア』  
期間 7月8日まで

場所 BOOK246

東京都港区南青山1-2-6

Lattice aoyama 1F

地下鉄青山一丁目下車すぐそば

TEL: 03-5771-6899

営業時間: 平日11時~22時

土日祝11時~21時

<http://book246.com/news/bookshelf/>  
1563

### 宇田川香代子 [029]

最近、香港に行っていないので、少しでも香港気分を味わおうと、永田幸子さん[009]の写真展に夫婦で行って来ました。写真展自体はカフェで開催されていたのですが、そのカフェの場所が田園調布なのです。ちと、敷居が高そうだったのですが、自宅からもそう遠くなかったのです、思い切って？行ってみました。

テーマの「香港トラムに乗ってぶらり旅」のとおり、トラムを中心にした永田先生の力作多数が、カフェの壁面一杯を使って展示されていました。壁にそって客用テーブルと椅子が配置され、その上方に写真パネルが掲げられている環境のため、お客さんがいるとじっくり写真を見る事ができません。当日は、ほぼ満席の状態、席が空くたびに写真の近くへ行ってじっくり写真を眺める事をくりかえしました。私達だけ、店内をウロウロしていた訳です(かなり違和感?)。

で、特に印象に残った写真が……ありました！北角の街市の組写真のなかに、名物？の陶器のピールグラスのアップがあったのですねー。実は、私もこのグラス(お碗ですね)の写真、撮ってきたのです。プロの写真家も、私のような単なる香港好きも、琴線に触れるモノが同じだったなんて……トても嬉しくなりました。

写真のほかに、小柳会長や池上千恵さん+小野寺光子さんの裏香港グルメ本なども販売されていて、プチ香港を楽しむことが出来ました。実は、後日の会長の出版記念パーティーにも参加させていただき、またまた楽しい時を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

Deco's Dog cafe

### 企画展 & パーティ



### 小柳 典子 [004]

本会の会長小柳淳さんが執筆した『香港ストリート物語』の出版と、5月の1カ月間田園調布で実施された永田幸子さんの写真展『香港トラムに乗ってぶらり旅』の開催を記念して、5月28日(月)にパーティが開催されました。会場は写真展の開催場所でもあるDeco's Dog cafe田園茶房。お二人のほか、写真展とそれにからめた茶話會で企画や挿絵に奮闘された池上千恵さん、小野寺光子さんなどがこの日の主役です。

来賓は、なんと香港政府観光局日本局長デイビッド・リオン氏、元日本局長の加納國雄氏、TOKIMEKIパブリッシング代表奥村準朗氏という豪華さ。来賓からのご挨拶や主役たちからのコメント、茶話會のチャットリーダーからのお話などで盛り上がりました。特に奥村氏の「台湾や韓国に比べ、香港関係の著者たちは概ねこだわりが強くってちょっと扱いにくい。」という感想には一同大笑い。お客さん同士もてんでに交流を広げ、楽しい一夜となりました。

2月のパーティで乾杯の音頭をとってくれた古田さんが大阪に転勤。しばらくは、シンガポールの森山さんに次ぐ遠隔地会員です。

## 大阪電車事情

古田 二郎 [031]

みなさんご無沙汰しています。実は4月から大阪に住んでいます。突然の辞令を受け24年ぶりに関西勤務となりました。まだ2か月足らずですが、私が見た大阪の情報をご報告します。

GWの前半に嫁さんが遊びに来て、住吉大社の近くに玉子コロッケなるものを食べに行きました。クリームコロッケの中に刻んだゆでたまごが入っていて、さらに奥から大きめのエビが顔を出します。小さなヒレカツもついて、ケチャップをつけて箸で食べるなんとも美味しい下町洋食です。「やろく」というお店ですが、そこに行く直前に神社の前の道に路面電車が走っているのを発見しました。



住吉神社前のポイント切替部分

会員の皆様はご存じだと思いますが、私は大阪にチンチン電車があることを知りませんでしたので、チョットびっくりしたのと同時に、全身広告の車両を見てトラムを思い出しました。恵比須町～浜寺の阪堺線と天王寺～住吉公園の上町線の2系統です。残念ながら7割は専用軌道ですが、車と重なる路面部分では香港さながらの光景が見られます。愛称は『チン電君』。恵比須町には大阪のスカイツリー通天閣があり、浜寺には辰野金吾設計の南海電車駅舎もあります。機会があったら一度乗ってみてください。

総会等にはなんとか顔をだしますので今後ともよろしく願います。なおGW後半に2年ぶりに香港上陸しましたがその話は嫁さんに任せることにします。

では次回、奥さまよろしく願います！

前回の会報で会員番号間違えてすみません。田中さんは光輔さんが035、のり子さんは[034]でした。今回の番号が正解です（[002]のミス）。

## 田中のり子

たなか  
のり子  
[034]



最近行きつけの香港家庭料理の店。一番右は鹹魚とミンチの蒸し物。ご飯にぴったりです。食べかけの写真ですみません

## 會員 簡介

生まれて初めて見た“生の香港人”はサミュエル・ホイ（これってすごいことかも）。1970年代後半、NHKの公開収録番組に出演した彼を見たのだ。もっとも香港音楽界を代表するスターも日本の子ども（私）にとっては「ヘンな言葉（広東語）で歌うヘンなおじさん」に過ぎなかった。よもやその後、香港にどっぷり浸かることになるとは予想もしなかった。

84年に中国留学。くすんだ色彩の中国内陸部から見た香港はまさにきらきらと光っていた。本格的に香港に興味を持ったのはこの留学時代に旅の先々で出会った香港の同世代の若者たちがきっかけだった。同胞だけあって大陸人と巧みに渡り合い、彼らと一緒にいると旅行もスムーズにいくことが多かったのだ。広東語もかじり始め、どんどん深みに（笑）。

今の楽しみはもっぱら書店巡りとB級グルメ巡り。今年も年始に続いてGW前にも香港に行ってきた。実はその後、胃がんが見つかり手術を受けた。しばらく香港には行けそうもないのがとても残念。みなさんの香港ネタを楽しみにしています。

## 理事会だより。



一触即発、理事会紛糾中の写真。今年のトラムパーティをどうするか、理事が激論を交わしているところです。二人とも目が笑っているのが惜しいところ。今年もあるのか、トラムパーティ。近日中に会計長より意向調査があります。みなさん、迅速なご回答をよろしくお願いします！

宇田川さんに北角街市のビール茶碗の写真いただいたんですが、スペース&ピントの関係でボツに。「うちにも茶碗の写真あるよ」と安請け合いましたのに見つからず。とりあえずハルビン



ビールの瓶の写真を貼ってみます。暑いですね。香港でビール飲みたいですね

[会報担当・002]

後記